

月決め駐車場 相談し契約を オンラインで

システム開発などのアサマソフトウェア（佐久市）は、保証関連業者と協業し、月決め駐車場の利用者が最初の相談から契約までオンラインで完結できるサービス「駐車場Get!!」の全国展開を進めている。駐車場に貼ったポスターのQRコードをスマートフォンなどで読み込み、申し込みサイトから契約を進める。1月の本格運用から、現在、県内や西日本を中心に約50の不動産管理会社などが導入した。

佐久のアサマソフトウェア 全国にサービス拡大

「駐車場Get!!」を導入した佐久市内の駐車場。QRコードを読み取ると、スマホで手続きを完結できる



月決め駐車場の契約は、電話による申し込みや紙面での契約といった手続きが一般的で、作業量が多い。アサマソフトウェアは不動産会社の声を受け、業務を効率化するシステムを開発。保証関連業のシェイリー

ス（大分市）が、システムのサイトに入力された情報を基に申込者を審査する。システムが保証委託契約書や駐車場の使用契約書を自動で作成し、利用者は電子署名をして契約を完了できる。

駐車場の管理者にとってサービスの導入や利用の費用は無料。シェイリースは利用者から賃料と保証料を収納し、同社がアサマソフトウェアにシステム利用料を支払う。

契約書は一定期間、システム内で保管できる。導入した会社からは「すごく便利になった」と好評で、導入後に解約した会社はないという。アサマソフトウェアの担当者は「契約社数を増やし、機能をさらに充実させたい。社員10人の小さな会社が開発したサービスだが、全国で当たり前に使われるようにしたい」と話した。